

# ASHIGIN REPORT

120周年  
記念号

2015  
vol.1



ありがとうをチカラに変えて。



- 足利ホールディングス
- 足利銀行

ありがとうをチカラに変えて。

120<sup>TH</sup>  
anniversary

# ありがとうをチカラに変えて。

皆さまには、平素より足利ホールディングス  
ならびに足利銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。



藤澤 智  
株式会社足利ホールディングス  
取締役兼代表執行役会長



松下 正直  
株式会社足利ホールディングス  
取締役兼代表執行役社長  
株式会社足利銀行  
取締役兼代表執行役頭取

足利銀行は、明治28年(1895年)10月1日、栃木県足利市において営業を開始し、今年で創業120周年を迎えることができました。これもひとえにお客さま、地域の皆さまの永年にわたるご支援、ご愛顧の賜物であると感謝しております。役職員一同、心より御礼申し上げます。

さて、当時の歴史を振り返りますと、足利銀行は、織物産地として栄えていた足利において、既存の銀行だけでは旺盛な資金需要を賄うことができないことから、その金融の円滑化を目的に、地元足利の織物関係者を中心に設立されました。

すなわち、地域金融の円滑化により地域の発展に寄与することが、足利銀行の「原点」であり、これは現在の企業理念(「豊かさの創造に寄与する」「地域と共に生きる」「誇りと喜びをもって行動する」)にも通ずるものであります。

設立後は、県内外の銀行との統合や営業譲受、支店の設置等によって営業基盤の確立を進め、昭和42年には本店を宇都宮市に移転する等、地域経済の発展とともに成長してまいりました。

しかしながら、バブル経済期において、自らの「原点」を忘れ、規模の拡大に走った結果、バブル崩壊後の不良債権問題に対応しきれず、平成15年11月に、特別危機管理銀行として一時国有化され、地域の皆さまに多大なるご迷惑をおかけする事態を招いてしまいました。

約4年半の一時国有化期間中におきましては、資産の健全化を進めるとともに、二度と同じ過ちを繰り返すことのないよう、地域金融機関としての「原点」に帰することを主眼に、意識改革や組織風土改革に取り組み、「お客さま志向」と「当事者意識」を役職員の行動の基本的な考え方いたしました。あわせて、「地域における密度の濃いコミュニケーションに基づき(地域密着)、円滑かつ適正な資金供給

と金融サービスの提供に全力を尽くすことにより(地域金融)、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献する(地域貢献)ことを、経営の基軸といたしました。

その後、足利銀行は平成20年に株式会社足利ホールディングスの子会社として一時国有化を終了し、平成25年12月に足利ホールディングスが東証一部に上場、そして、このたび創業120周年を迎えることができましたわけであります。

ここに至ることができたのは、何よりも、当行とお取引いただいているお客さま、地域の皆さまのご支援によるものであります。こうしたご恩を決して忘れることなく、引き続き役職員が一丸となって、足利銀行の「原点」に則り、地域のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。

今後とも、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## CONTENTS

01 トップメッセージ  
ありがとうをチカラに変えて。

03 特集1:創業120周年

～足利銀行120年のあゆみ～



あしぎん本店写真館



05 創業120周年記念事業

07 特集2:海外進出支援

～お客さまの海外ビジネスを  
サポート～



香港駐在員事務所開設  
～MESSAGE FROM  
HONG KONG～

09 あしぎんNEWS TOPICS

11 農業大国「栃木県」の未来のために

アグリビジネスへの  
取り組み



ファーマー直営カフェ  
“つちのか”OPEN

おいしい干芋を一年中届けたい!  
“もったいね～べ”

13 あなたのストーリーの隣にいたい。

15 CSRレポート



～足利銀行が  
地域のためにできること～  
<日光特集>

17 あしぎんの支店のある街  
足利市/行田市

19 営業エリアのご案内

21 あしぎんグループについて

# 足利銀行120年のあゆみ

当行は明治28年、当時栃木県足利町で隆盛していた織物業をはじめとする商工業者の資金需要に応えるため地元有志の出資によって設立された私立銀行です。その後における日本経済の変遷発展に伴って業容を拡大、地元他行との合併等も進め、昭和19年には栃木県内に本店を置く唯一の普通銀行となりました。

戦後も店舗網の拡大により、営業地域も栃木県を主たる地盤とするほか、北関東全県に及ぶようになり、県民の幅広い要請にお応えし、さらなる発展につなげるため、昭和42年に県都宇都宮市に本店を移転するに至りました。

これからも、地域に密着した営業を展開し、地域金融機関としての使命を精一杯果たしてまいりたいと考えております。

- 明治28年 10月 栃木県足利郡足利町にて営業開始
- 明治30年 11月 群馬県山田郡桐生町に第1号支店開設
- 大正 3年 5月 東京支店開設
- 大正 9年 2月 佐野銀行の合併、その後昭和19年までに栃木・埼玉両県下の5行を合併、12行を買収
- 昭和 2年 6月 栃木県金庫事務取扱開始
- 昭和35年 7月 外国為替業務開始
- 昭和42年 2月 本店を栃木県宇都宮市に新築移転
- 昭和46年 4月 預金オンラインスタート(第1次オンラインシステム)
- 昭和51年 10月 第2次オンラインシステムスタート
- 昭和58年 2月 ローンセンター設置開始

- 昭和58年 4月 公共債窓口販売業務開始
- 昭和60年 9月 「企業理念」の制定、CIの導入
- 昭和60年 10月 (財)あしぎん国際交流財団設立
- 平成 2年 8月 あしぎんYOU-I運動(自主的ボランティア活動)開始
- 平成 2年 11月 第3次オンラインシステムスタート



初代頭取  
**荻野 万太郎**

地元青年有志によって結成された「足利友愛義団」の幹事長として信望が厚く、当時弱冠24歳の若さ。営業開始以来、一貫して地元密着、堅実経営を基本理念として地元の期待に応える営業を展開し、40年近く頭取を務めた人物です。

## 平成 3年 1月 当行CMオンエア

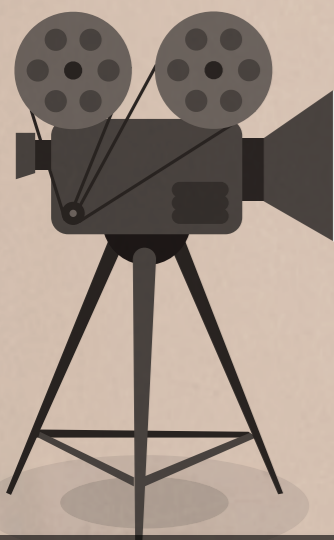


- 平成10年 12月 投資信託窓口販売業務開始
- 平成12年 3月 あしぎんインターネットバンキング・モバイルバンキングサービス取扱開始
- 平成14年 3月 確定拠出型年金取扱開始
- 平成14年 10月 生命保険窓口販売業務開始
- 平成15年 11月 特別危機管理開始決定
- 平成16年 6月 委員会等設置会社への移行
- 平成20年 4月 (株)足利ホールディングス設立
- 平成20年 7月 特別危機管理の終了(株)足利ホールディングスによる足利銀行の完全子会社化)
- 平成21年 2月 銀行本体クレジットカードGOODYカード取扱開始

- 平成21年 4月 がん保険・医療保険・一時払い終身保険取扱開始
- 平成21年 4月 (株)あしぎん総合研究所設立
- 平成22年 1月 金融商品仲介業務開始
- 平成22年 10月 栃木県等と「食と農」企業支援プロジェクト推進協議会設立
- 平成23年 7月 地銀共同センターの新システムに移行
- 平成25年 4月 中期経営計画「チャレンジ120～創業120年に向けた果敢なる挑戦～」スタート(25年4月～28年3月)
- 平成25年 12月 (株)足利ホールディングス東京証券取引所市場第一部上場
- 平成27年 4月 香港駐在員事務所開設



## あしぎん本店写真館



120年間に4代の本店を使用創業時、経費節減のため借家でスタートしたが、業容の拡大とともに店舗の狭隘化・非効率化が発生し、都度新本店を建設した。宇都宮に移転した本店もあくまで機能本位で、質素、堅牢、実用的とした。



**初代本店(足利)**  
1895(明治28)～1908(明治41)

初代頭取一族の荻野金太郎(織物業兼地主)宅を借り受けて創業。特定の大株主はなく、主要株主のほとんどが足利地方の織元、買継商、糸商であった。当行は全町挙げて設立された銀行であると同時に、地元産業である足利織物業の発展のために欠くことのできない重要な金融機関であった。



**2代目本店(足利)**  
1908(明治41)～1958(昭和33)

創業以来10年余が経過し、支店も桐生、館林に開設、本店職員の増加などにより建物が狭小になったため、近代的な本店を建設した。新本店は、赤煉瓦洋風塔屋付で、足利町の随所から望見され「足銀の赤煉瓦」として、町に景観を添え、当行を強く印象付けた。(設計者 工学士 星野男三郎氏)



**3代目本店(足利)**  
1958(昭和33)～1967(昭和42)

明治以来50年の歴史を刻んだ本店は、業容の拡大とともに幾度か増改築を行って使用したが、建物の狭小さは限界に達し、本格的な改築に着手した。地上4階地下1階の建物で、営業室の天井は3階まで吹き抜け、ゆったりした雰囲気を出した。現在は、足利商工会議所となっている。



**4代目(現)本店(宇都宮)**  
1967(昭和42)～

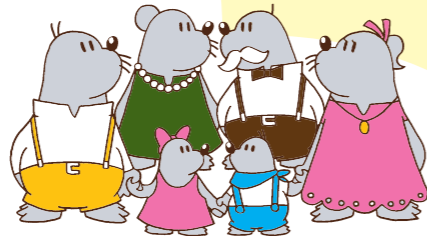
昭和30年代後半になると県内経済は著しく発展し、県内金融の中枢機関としての当行の役割はさらに大きくなった。こうしたなか、発祥の地、足利地方の人々からも応援をいただき、名実ともに栃木県を中心とする宇都宮市に本店を移転し、地元の発展に貢献していった。

# 創業120周年記念事業

創業120周年を迎えることができましたのも、ひとえに、お客さま、地域の皆さまからのご支援の賜物であり、役職員一同心からお礼を申し上げます。これまでの皆さまのご支援に対する感謝の意を込めて「創業120周年記念事業」を実施いたします。

## マスコットキャラクター “パスカルファミリー”誕生

1992年の登場以来、当行のマスコットキャラクターとして愛されてきた「パスカル」をリニューアルしファミリーとして誕生させ、広告宣伝物等のデザインに採用いたします。「パスカルファミリーぬり絵コンクール&子どもたちのなまえ大募集!」として応募により名前を決定!



## 栃木SC「あしぎん創業120周年記念スペシャルマッチ」の開催

サッカーJ2リーグ栃木SCの2015オフィシャルパートナーとして「あしぎん創業120周年記念スペシャルマッチ」と題した冠試合を7月12日に開催いたしました。あわせて観戦ペアチケットの抽選会および女性限定でプレゼントを配布。



## 「あしぎんビジネスプラン グランプリ」の実施

お取引先企業の事業多角化をサポートするため、新事業(第二創業)を行う事業者様向けのビジネスコンテストを実施いたします。

## 「あしぎん創業者 懇談会」の開催

若手創業者の方々を対象として、有力企業経営者によるアドバイスやビジネスマッチングの機会を提供いたします。



ありがとうを チカラに変えて。

# 120TH anniversary

## 「お客さま感謝デー」の実施

創業日である10月1日に“お客さま感謝デー”を開催。明治28年、織物業界における金融の円滑化をはかるため、地元有志の出資により設立されたという地域貢献の理念に立ち返り、120周年を迎えることができた感謝の気持ちでお客さまをお迎えいたします。窓口では記念品の益子焼のフリーカップをご用意しております。



## あしぎんの歴史をたどる 「創業120周年記念 ロビー展」の実施

本店の変遷、創業当時の資料、豊道春海氏の行名看板の書などを展示。お客さまに支えていただいた120年の歩みを振り返り、「地域密着」の精神を再確認するものといたしました。



## 「記念講演会」の開催

120周年を記念して、本店所在地である宇都宮市(栃木県総合文化センター)と創業の地である足利市(足利市民プラザ)の2カ所、経済財政諮問会議議員 東京大学大学院教授の伊藤元重氏をお招きし、「アベノミクスと地方創生」と題した講演会を開催いたします。



## 創業120周年記念 配当の実施

株主の皆さまの日頃のご支援に対し感謝の意を表すため、平成28年3月期の中間配当において1株あたり1円の記念配当を行います。これにより、平成28年3月期の中間配当は、普通配当とあわせて5円50銭になり、年間配当は10.0円となる予定です。

## 周年記念ロゴのコンセプト

足利銀行が120年続けてきた地域との協調、共生を重んじる姿勢を表しています。

## コーポレートスローガン

「ありがとうをチカラに変えて。」  
120年という長い道のりを支えていただいた地域の皆さまへの感謝の言葉と、この先も変わらず地域と共に歩んでいくという強い意志を掲げました。

## 女性職員の制服リニューアル

これまでより一層お客さまに信頼され、頼りにされる銀行を目指して女性職員の制服を5年ぶりにリニューアルいたします。バンクカラーであるブルーの連動色であるネイビーをベースに、お客さまに優しさを感じていただけるデザインとしました。

また、クールビズ対策として、新たに夏用オーバーブラウスを採用しました。



## スポーツフェスティバルの開催

あしぎんグループ全体の一体感の醸成および団結力の強化とともに、コミュニケーションの向上をはかるため、「あしぎんスポーツフェスティバル2015」(運動会)を開催いたしました。役員とその家族の約2,800名が参加し5つのチームに分かれて熱戦が繰り広げられました。(平成7年以来20年ぶりの開催)



# お客様の海外ビジネスをサポート

海外マーケットの拡大等を背景として、  
お客様の海外ビジネスに対する関心が高まっていることを踏まえ、  
足利銀行では海外ビジネスに関するさまざまなサポート体制の強化を図っています。

# 香港



伊藤 孝雄 所長

## 平成27年4月香港駐在員事務所開設

足利ホールディングスならびに足利銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、当行は、平成27年4月17日に香港駐在員事務所を開設いたしました。皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

香港は国際金融センター、自由貿易都市として、世界中から人、モノ、金を集めて発展してきました。中国大陸やアセアン地域という巨大市場が背後にあることも、大きな魅力であり、

中国およびアジア各国へのゲートウェイとして重要な役割を果たしています。

香港駐在員事務所では、日本人スタッフ2名、現地スタッフ1名の3名体制で、香港を起点にアジア全域をカバーしており、お客様の海外ビジネスを現地からサポートさせていただいております。海外ビジネスに関するご相談は、お気軽に当事務所にお申し付けください。また、香港にお越しの際は是非お立ち寄りください。

(所在地: Suite 1601, 16<sup>th</sup> Floor, Tower2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong)



金子 慶 駐在員

## 私の「一押し」スポット!

香港島の北側を東西に結ぶ路面電車「トラム」は、香港を象徴する交通機関の一つです。2階建ての車内は、冷房もなく、居心地は決して良いものとは言えませんが、車窓から見える下町風景やオフィス街、繁華街といった景色は一見の価値があります!



## 法人インターネットバンキング (外為取引サービス)

お取引先の利便性向上のため、平成27年7月、法人インターネットバンキング(外為取引サービス)に為替予約受付サービスと外貨預金振替受付サービスを追加いたしました。相場動向を見ながら、タイムリーに為替予約のお申込みが可能です。また、外貨預金口座と円預金口座間の当日の振替も可能になりました。



## 海外ビジネスマッチング

お取引先の海外進出支援を目的として、海外ビジネスマッチングを行っております。平成26年9月には、ファクトリーネットワークチャイナの主催により、「FBC上海2014(日中ものづくり商談会)」を共催いたしました。また、平成27年6月には、ファクトリーネットワークアジア(タイ)の主催で開催された「Mfairバンコク2015ものづくり商談会」に共催として参加いたしました。



## 海外ビジネスセミナー

お取引先の海外ビジネスに関するサポート強化の一環として、海外ビジネスセミナーを開催しております。平成26年9月には、アジア地域における現地管理職の人事労務管理や移転価格税制を中心とした海外ビジネスセミナーを開催いたしました。平成27年3月には、海外への販路拡大を目指す企業の皆さまへの情報提供を目的として「インターネットから始める海外市場開拓セミナー」を開催いたしました。



# あしぎん NEWS TOPICS

足利銀行は、地方創生に貢献するため、金融面のほか、コンサルティングやシンクタンクなど、あしぎんグループの持つ機能、ノウハウを最大限に発揮し、積極的な推進・支援に取り組んでおります。今後も、地域における密度の濃いコミュニケーションに基づき、円滑かつ適正な資金供給と金融サービスの提供に全力を尽くすことにより、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献してまいります。

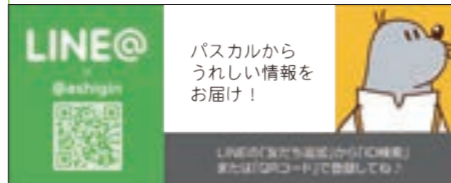
## 1 「とちまる6次産業化成長 応援ファンド」第1号出資決定

株式会社農林漁業成長産業化支援機構、栃木県内信用金庫・信用組合、株式会社みずほ銀行、みずほキャピタル株式会社が設立した「とちまる6次産業化成長応援ファンド」の第1号案件として「株式会社つちのか(栃木県足利市)」へ出資決定。

詳しくはP11をチェック

## 2 スマートフォンアプリ 「LINE」配信開始

スマートフォン用コミュニケーションアプリ「LINE」に足利銀行専用アカウントを開設し、「友だち登録」いただいたお客さまに当行キャンペーンや地域イベントなどの情報配信を開始。



## 3 「女性活躍」推進に向けた 人事制度の改定

女性活躍の推進およびワークライフバランスの実現に向けた取組みの一環として、全従業員を対象に実施したアンケートの結果等を踏まえ、「再雇用制度」「職位復職制度」「半日休暇」を新設。



## 5 「あしぎんニュービジネス 支援資金」の取扱開始

新たな需要を創造する新技術・新ノウハウ・新サービスを提供する創業期の事業者を対象とした専用融資商品の取扱いを開始。女性や若年・シニア層、各種ビジネスコンテスト等受賞歴のある方に金利優遇するなど、創業者・ベンチャー企業を支援。

## 6 宇都宮大学発ベンチャー企業の事業化を 日本政策金融公庫と協調融資で支援

宇都宮大学発ベンチャー企業の事業化に必要な資金を融資。完熟した大粒イチゴを個別収納できる容器の開発・販売という工農連携の取組みであり、新たなマーケットの創造が期待できる事業として積極的にサポート。



## 9 「公金収納データ統合処理業務」 ならびに「ペイジー収納」の 運用開始(宇都宮市)

宇都宮市において「公金収納データ統合処理業務」(トータル収納サービス)のシステム運用を開始。栃木県内では初めての取扱いであり、当行ATM、インターネットバンキング、モバイルバンキングにて宇都宮市税等の「ペイジー収納」にも対応。



JR宇都宮駅にて新入行員がペイジー収納開始のご案内チラシを配布

## 12 「マスコットキャラクター」の制定

創業120周年を迎えるにあたり、「120周年記念ロゴ」「コーポレートスローガン」「マスコットキャラクター」を制定。120年という長年のご愛顧に対する感謝をロゴ化。

詳しくはP05をチェック

## 7 詐欺被害防止対策の強化 (預手プランの実施)

栃木県警からの要請に基づき、特殊詐欺未然防止の新たな取組みとして、預金小切手を活用した防止策を実施。

## 10 香港駐在員事務所の開設

アジア地域に拠点を持ってお客さまや進出を検討されているお客さまをサポートし、金融・経済などの現地情報を発信。



## 8 「とちまる6次産業化成長 応援ファンド」第2号出資決定

「とちまる6次産業化成長応援ファンド」の第2号案件として「もったいねー株式会社(茨城県水戸市)」への出資決定。

詳しくはP12をチェック

## 11 「地方創生推進プロジェクト チーム」の設置

「地方版総合戦略」策定・推進の積極的支援にあたり、プロジェクトチーム設置など横断的な推進体制を整備し、当行グループの持つ機能やノウハウを最大限に発揮。

## 4 宇都宮中央支店ショーウィンドウを地元スポーツクラブ支援に活用

地元スポーツクラブの魅力を地域の皆さまや宇都宮を訪れる方々にも知っていただくことを目的にJR宇都宮駅に近い店舗にPRスペースを提供。当行がスポンサーをつとめる「栃木SC」「宇都宮ブリッツェン」「栃木日光アイスバックス」を紹介。



## 13 北関東3行(足利銀行、群馬銀行、常陽銀行)連携による 「アグリフードフェスタ2015in宇都宮」の開催

北関東自動車道の開通により栃木県、群馬県、茨城県の商流・物流が活性化するなか、3行が協力して取組むことで経済圏の拡大や観光振興に寄与することを目的として「アグリフードフェスタ2015in宇都宮」を開催。



# アグリビジネスへの取り組み

NEWS EXPRESS

## 足利銀行がサポートする「6次産業化」のお知らせ

[とちまる6次産業化成長応援ファンド]第1号  
「株式会社 つちのか」

当 社では、足利市長谷川農場を中心とする地元農畜産業



者が提供する足利マール牛、アスパラガス、二条大麦といった多様な農畜産物の加工・販売を行い、付加価値向上による農業者の所得向上、および雇用創出に結びつけています。

通販チャネルとして、株式会社大麦工房ロアを活用し、農畜産物加工食品を全国の消費者へ供給しています。

また、カフェという店舗チャネルにて足利産農畜産物の魅力を消費者へ、ダイレクトに発信しています。

FARMER'S CAFE  
TSUCHINOCA



会社の名前の由来

「つちのか」という名前は、土の菓、土の香、土の花といった複合的な意味を持って付けられました。土(大地)の恵みを受け生育したものを感謝して活用するとの事業者の思いが込められており、手作り感、ナチュラル感を前面に出していくものです。

「マール」とはワイン用ブドウの果皮や種の絞りかすのことで、長谷川農場では地元ワイナリーの提供するマールに二条大麦粉を加え発酵させた飼料を使い肉牛を育成しブランド化を図っています。マール牛を使用する足利市内飲食店からは「さっぱりとした上にまろやかな甘みがある」との評価を得ています。

### 「6次産業化」とは?

農業や林業・漁業などの1次産業者が、生産だけにとどまらず、食品加工等を行う2次産業、流通・販売といった3次産業も一体のビジネスとして手掛けることです。この仕組みにより、加工賃や流通マージンなど従来は2次業者、3次業者が得ていた付加価値を取込み、高い収益性を実現するビジネスモデルです。

NEWS EXPRESS

[とちまる6次産業化成長応援ファンド]第2号  
「もったいねーべ株式会社」

当 社では、茨城県産の未利用(B級品)サツマイモを主原料とする干し芋の通年製造・販売事業と茨城県産のサツマイモ、栗(B級品含む)を主原料とする加工品(ペースト、むき栗)の通年製造・販売事業を行っています。

畑で生産されたサツマイモや栗を、規格外や傷があるもの(B級品)も含め全て買い取り(畑丸ごと買

い)、従来ほとんど収入にならなかったB級品を加工品として活用し、生産者の所得向上ならびに生産量の拡大に貢献しています。

保管庫や減圧乾燥機等の設備を導入することにより、従来「冬の食べ物」として季節が限定的な干し芋を、年間を通じて製造し安定供給を図ることで新たな市場を拡大しています。

テクモアの関連会社(テクモアファーム)やグリユイール(茨城県を代表するパティシエが経営する有名洋菓子店)の販路を活用しています。



会社の名前の由来

「もったいねーべ」という名前は、生産したサツマイモや栗のうち3~4割は規格外や傷等でB級品扱いとなり、ほとんど生産者の収入にならないこと、および茨城県の特産で全国1位の生産量を誇る干し芋は冬季のみの生産・供給となっており、マーケットが限定されていること等、「もったいない」現状を改善したいとの思いが込められたものです。

「減圧乾燥機」とは庫内を減圧し水分の蒸発を高めると同時に、電気ヒーターによる暖気を循環させることにより、乾燥を短時間で進行することができる装置。高い水分蒸発力を持ち、乾燥ムラや変形が起きにくく、低温乾燥のため省エネルギーで安全性が高い等の特徴があります。

## あしぎんの「ビジネスマッチング」



ビジネスソリューション営業部  
さくらい としひろ  
桜井 俊裕



平成22年より、栃木県と共同で「とちぎ食の展示・商談会」を開催しています。

地元農産物や加工食品などを展示するほか、出展企業とバイヤーのニーズを事前にヒアリングし個別商談のセッティングをするなど、販路拡大の支援に取り組んでいます。

# あなたのストーリーの隣にいたい。 あしぎんです。

## 総合口座

普通預金に定期預金をセットし、「受取る」「支払う」「運用する」「借りる」の4つの機能を備えたオールマイティな商品

## 定期預金

一定期間お預入れいただくことで、おトクな金利でご利用いただける商品

## 〈ライフマップ〉 積立式定期預金

指定口座からの自動振替でこつこつ貯蓄

## 〈フリーローン〉

お使いみち自由、海外旅行や趣味などに

## 〈ふるり〉

女性のためのフリーローン  
ご融資金額はお客様の口座へ直接入金

## 〈ウェブロ〉

ご来店不要! WEBのみで契約まで完了するフリーローン

## インターネット バンキング

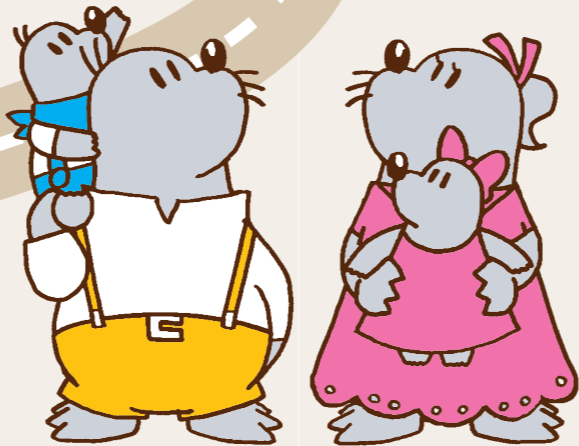
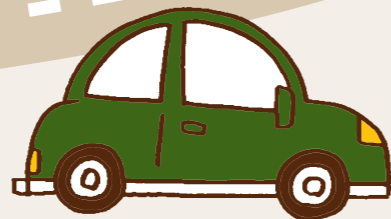
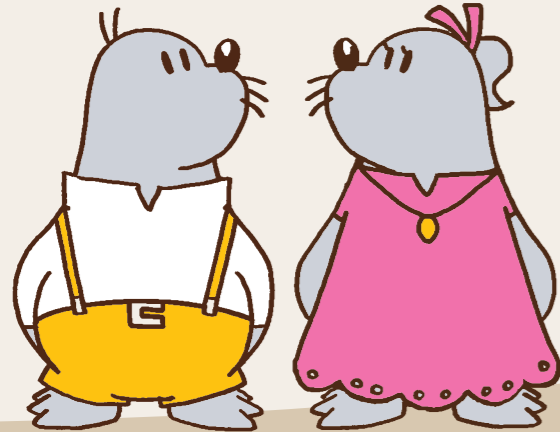
お振込みや残高照会をパソコン・スマートフォンや携帯電話で

## あしぎんWEB口座

普通預金や定期預金の通帳を発行しないインターネット専用口座

## あしぎん ポイントサービス

各種お取引やご預金残高をポイント化  
ポイントが多いほど特典がふくらんでいくサービス

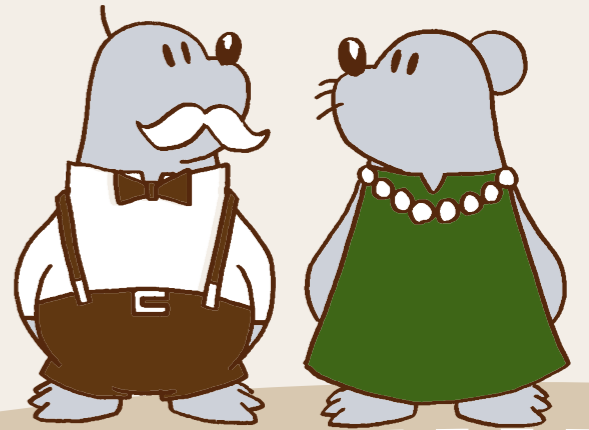
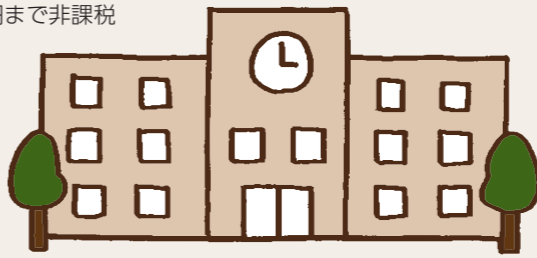


## 教育資金贈与 専用預金

「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の適用商品  
お孫さま等へ教育資金として贈与された資金が最大1,500万円まで非課税

## 〈カルチュラタン〉 教育ローン

受験料、入学金、授業料だけでなく、家賃やひとり暮らし用の家電製品購入にも利用可能



## 退職金専用商品

ご退職されるお客様の資産運用のために円定期預金が特別金利となるお得な商品

## 年金のお受取り 〈年金・プレ年金定期〉

金利優遇定期預金やATM手数料無料などの特典

## 結婚・子育て資金 贈与専用預金

「結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の適用商品

## 投資信託

少額から購入可能! 幅広いラインナップをご案内

## 外貨預金

米ドル・ユーロ・オーストラリアドル・ニュージーランドドルを中心とした外貨預金をラインアップ

## 資産運用プラン

「ゆめ・かなえ・たまえ」投資信託または外貨預金と円定期預金のセットでのお申込みで定期預金に特別金利を適用

## 相続関連業務

遺言書の作成や相続の手続きなど総合的にサポート

## 〈GOODYカード〉クレジット 機能付キャッシュカード

GOODYカードは「DC VISA」「DC マスターカード」「JCB」の3つのブランドから選べます。

「GOODYカードJCB」は《地域優待カード(Regional Card)》として、加盟店となっている地元の店舗でさまざまなサービスが受けられる大変お得で便利な機能がついています。



## 〈暮らし上手〉 住宅ローン

新築・増改築、他金融機関のローンのお借換にも

## 〈アポイント〉 マイカーローン

車検・点検、修理、運転免許取得費用などにもご利用可能

## 〈住まい快適〉 リフォームローン

より快適な住環境の実現へ

## 保険商品

将来のための資産づくりや万一の備え、お子さまの教育への備えなどに

## 〈Mo・Shi・Ca (モシカ)〉 カードローン

お申込みからカードお受け取りまでご来店不要で、お使いみちの自由なカードローン商品です。



カードローン  
Mo-Shi-Ca  
(モシカ)







世界遺産

## 日光の社寺

日光東照宮 日光山輪王寺 日光二荒山神社

2015年は徳川家康公が神に祀られて400年を迎える節目の年です。地元の栃木県を基盤とする足利銀行でも、地域を盛り上げる一助として1年を通じてさまざまな祭儀に参加しています。



足利銀行では、国の特別史跡、特別天然記念物の「日光杉並木」を永続的に保護する活動に積極的に取り組んでいます。

## 日光杉並木保護

世界に誇る日光杉並木を守るため、栃木県が行っている「日光杉並木オーナー制度」に賛同し、平成8年よりオーナーとなっております。その後の継続的な購入により、一団体としては最多の80本(1本1,000万円)の杉を保有しております。また、「日光杉並木街道」の清掃に参加するなど、美化活動にも取り組んでおります。



## 足尾の山への植樹活動

煙害で荒廃した足尾の山の緑化活動を通じて、水循環系を中心とした環境問題に取り組むとともに、渡良瀬川源流地域の問題を考え、自然環境の健全化ならびに地域社会の伸長に貢献することを目的とするNPO法人「足尾に緑を育てる会」の活動に賛同し、毎年植樹を行っております。



## その他のイベント参加



男体山登山(日光)

第1回日光ハイウェイマラソン大会

# 足利市

## 当行誕生の地 “足利市”は こんな街



織物業で栄えた街「足利市」。大正から昭和初期にかけては、足利銘仙の生産が盛んで、美しく斬新なデザインのわりに安価な足利銘仙は日本中の人々に愛用されました。

現在ではアルミや機械金属、プラスチック工業などが中心となっています。

平成になり、足利学校の復原が完成。NHK大河ドラマ「太平記」の放映もあり、多くの観光客が訪れ、観光の街としても有名になりました。

近年、足利学校や鑿阿寺をはじめとする多くの社寺や、あしかがフラワーパーク、栗田美術館などの観光名所を求めて、毎年多くの観光客で賑わっています。

# 支店のある街

# あしぎんの

vol. 1

## 日本最古の学校 「足利学校」

足利学校は、日本で最も古い学校として知られ、その遺跡は大正10年に国の史跡に指定されています。足利学校は、応仁の乱以後、引き続く戦乱の中、学問の灯を絶やすことなくもし続け、学徒三千といわれるほどに隆盛し、天文18年(1549)にはイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルにより「日本国中最も大にして、最も有名な坂東の大学」と世界に紹介されました。

江戸時代の末期には「坂東の大学」の役割を終え、明治5年に幕をおろしましたが、廃校直後から有志による保存運動が展開されるなど、郷土のシンボル、心のよりどころとして足利学校の精神は市民の中に連綿として生き続け、平成2年の復原完成へとつながり、教育の原点、生涯学習の拠点として、新しい学びの心の灯をともしています。

平成27年には「日本遺産」に認定されました。



埼玉県の北部に位置する行田市は1949年に誕生。街を歩けば魅力ある名所に出会えます。

国宝「金錯銘鉄剣(きんさくめいてっけん)」が出土した稲荷山古墳をはじめ、日本最大の円墳を含む、9基の大型古墳が群集する「埼玉(さきたま)古墳群」があり、埼玉県名発祥の地として知られています。

また、市内には古代蓮などの42種類約12万株の蓮の花が咲く「古代蓮の里」、映画「のぼうの城」で有名になった関東7名城の一つ「忍城(おしじょう)」のほか、足袋の産地を物語る「足袋蔵」が点在する風情ある街並みなど、豊かな自然と歴史が息づく街です。

東京都心から電車で約60分圏内にあり、田舎暮らしと都市生活のバランスのとれた土地柄です。



## 当行の支店のある “行田市”は こんな街

## 行田のグルメ

埼玉県北部は古くからの小麦の産地で、小麦を使用した料理が数多くあります。最近ではB級グルメの宝庫として知る人ぞ知る街になっています。

その中でも特に有名な「ゼリーフライ」は行田で誕生し、明治から平成へと引き継がれてきた味です。

その他に、テレビCMの「うまい、うますぎる」で有名な「十万石まんじゅう」は、埼玉県民なら知らない人はいないといわれる銘菓です。

### ゼリーフライってなあに？

見た目は衣のついていないコロコロのようなもので、そのルーツは、日露戦争の時、中国から伝わった「野菜まんじゅう」によるもの。

ジャガイモにねぎやにんじん、さらに、おからが入っているのも特徴で、食物繊維が豊富でヘルシー。ソースの味と香りがとても利いて、モチモチとした食感が大人から子どもまで大人気。その名の由来は、小判形であることから「銭フライ」と言われていたものが、時間とともに「銭」がなまって「ゼリーフライ」となったとか。



## 東支店

東支店は、大正7年に栃木県内第一番目の支店として、JR足利駅前足利学校や鑿阿寺にも近い旧国道50号線沿いに開業いたしました。今年で97年目を迎え、新店舗も3代目となります。引き続き変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いたします。



東支店は平成27年5月18日、行田支店は6月8日に、店舗敷地内に新築建替えを行い、

## 行田支店

新生行田支店は、エントランスは大谷石で格調高く、店内は白色を基調としたシックで明るい店舗となりました。行員一同、皆さまに親しんでいただけるよう力を尽くしてまいります。名物ゼリーフライをご堪能いただきたく、ぜひ行田にお越しください。



リニューアルオープンいたしました。両店舗とも旧店舗取壊し後のイメージ図となります。

# 営業エリアのご案内

当行の営業エリア



足利銀行の店舗数は153か店(平成27年3月末現在)です。北関東を中心に栃木県以外にも41拠点を有する「広域の地方銀行」として、お客さまの役に立つ、幅広い金融サービスの提供に全力を尽くすことにより、地域ならびにお客さまの安定・発展に貢献してまいります。

新店舗のオープンのお知らせ!



平成26年11月、「リテールセンター小山南」を出張所から支店に変更し、移転オープンいたしました。新店舗では、ゆったりとしたロビースペース、資産運用のご相談コーナー「スマイルデスク」、車椅子の方でもご利用いただけるATM、休日でもご利用いただける全自動貸金庫などの設備を整えております。また、2階には土日でもご利用いただける「小山ローンセンター」を併設しております。



## 営業所／出張所一覧

● リテールセンター ● あしぎんプラザ

<b>栃木県</b> <b>宇都宮市</b> 本店 ● 宇都宮支店 福田屋百貨店出張所 県庁内支店 宇都宮中央支店 一条町支店 つるた出張所 ● 南宇都宮出張所 ● 大谷出張所 峰町支店 雀宮支店 ● さつき団地出張所 江曾島支店 ● 緑町出張所 ● 西川田出張所 ● 駅東口出張所 中央市場支店 ● やなげ出張所 ● 問屋町出張所 ● 今泉町出張所 宇都宮西支店 岡本支店	● 金井台出張所 ● インターパーク支店 ● 清原出張所 宇都宮市役所支店 戸祭支店 宝木出張所 宇都宮東支店 ● 泉が丘出張所 ● 宇都宮北出張所 振込第一支店 <b>河内郡</b> 上三川支店 <b>足利市</b> 足利支店 ● 江川出張所 足利市役所出張所 東支店 毛野出張所 ● 六丁目支店 葉鹿支店 足利市場出張所 ● 足利南支店	<b>佐野市</b> 佐野支店 佐野南支店 ● 高砂町出張所 ● 赤見出張所 田沼支店 葛生支店 <b>栃木市</b> 栃木支店 片柳出張所 新栃木支店 藤岡支店 大平支店 ● 栃木西支店 ● 都賀支店 西方出張所 岩舟支店 <b>下都賀郡</b> 壬生支店 おもちゃのまち支店 獨協医大出張所 野木支店	<b>小山市</b> ● 小山西支店 小山東支店 ● 犬塚出張所 小山支店 県南市場出張所 小山市役所出張所 ひとつのや出張所 間々田支店 ● 小山北出張所 <b>下野市</b> 小金井支店 石橋支店 ● 自治医大出張所 ● 南河内支店 <b>鹿沼市</b> 鹿沼支店 楡木支店 粟野支店 鹿沼東支店 <b>日光市</b> 今市支店 ● 今市東出張所	日光支店 足尾支店 鬼怒川支店 ● 大沢出張所 <b>塩谷郡</b> 宝積寺支店 ● 高根沢出張所 ● 塩谷支店 <b>さくら市</b> 氏家支店 喜連川支店 <b>矢板市</b> 矢板支店 <b>那須塩原市</b> 塩原支店 西那須野支店 ● 三島出張所 南郷屋出張所 黒磯支店 ● 黒磯西出張所 ● 那須塩原駅前出張所	<b>那須烏山市</b> 烏山支店 南那須出張所 <b>那須郡</b> 黒田原支店 那須出張所 馬頭支店 <b>大田原市</b> 大田原支店 黒羽支店 ● 大田原南出張所 <b>真岡市</b> 真岡支店 ● 真岡西出張所 ● 久下田支店 <b>芳賀郡</b> 茂木支店 芳賀支店 益子支店 ● 市貝支店	<b>群馬県</b> 桐生支店 桐生市役所出張所 新宿支店 館林支店 邑楽町出張所 太田支店 ● 太田南出張所 伊勢崎支店 ● 桐生市場支店 大泉支店 前橋支店 前橋東出張所 渋川支店 高崎支店 高崎東出張所 <b>埼玉県</b> 浦和支店 大宮支店 岩槻支店 越谷支店 川越支店 桶川支店 白岡支店	春日部支店 熊谷支店 本庄支店 深谷支店 秩父支店 行田支店 羽生支店 加須支店 北川辺出張所 <b>茨城県</b> 水戸支店 下館支店 結城支店 古河支店 ● 古河東出張所 長谷町出張所 ● 総利支店 つくば支店 <b>福島県</b> 郡山支店 <b>東京都</b> 東京支店	<b>ローンセンター</b> 宇都宮西ローンセンター FKDローンセンター 宇都宮東ローンセンター インターパークローンセンター 足利ローンセンター 佐野ローンセンター 栃木ローンセンター 鹿沼ローンセンター 小山ローンセンター 下野ローンセンター 古河ローンセンター 大田原ローンセンター 今市ローンセンター 黒磯ローンセンター 真岡ローンセンター 氏家ローンセンター 東群馬ローンセンター 桐生ローンセンター 伊勢崎ローンセンター 前橋ローンセンター 高崎ローンセンター 熊谷ローンセンター 大宮ローンセンター 越谷ローンセンター
--	---	---	---	---	--	---	--	---

# あしぎんグループについて

## 足利ホールディングスグループの概要

(平成27年3月31日)

### 足利ホールディングス

商号	株式会社足利ホールディングス
代表者	代表執行役社長 松下 正直
設立年月日	平成20年4月1日
資本金	1,174億9,555万円
本社所在地	栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号 (足利銀行本店内)
事業内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理、およびそれに付帯する業務
連結子会社等	

株式会社足利銀行	栃木県宇都宮市桜4-1-25	銀行業務
足利信用保証株式会社	栃木県宇都宮市桜4-1-25	信用保証業務
株式会社あしぎん総合研究所	栃木県宇都宮市鶴田1-7-5	調査、コンサルティング、ソフトウェア開発業務
株式会社あしぎんカード	栃木県宇都宮市鶴田1-7-5	クレジットカード業務

### 足利銀行

商号	株式会社足利銀行	預金残高	5兆853億円
代表者	代表執行役頭取 松下 正直	貸出金残高	4兆1,894億円
創業	明治28年10月1日	店舗等	153 <sup>カ</sup> 店 (本支店103、出張所50) 店舗外ATM 201 <sup>カ</sup> 所 提携コンビニATM (セブン銀行ATM・イーネットATM) 32,462 <sup>カ</sup> 所
資本金	1,350億円		
本店	栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号		
職員数	2,935名		
総資産	5兆8,473億円		

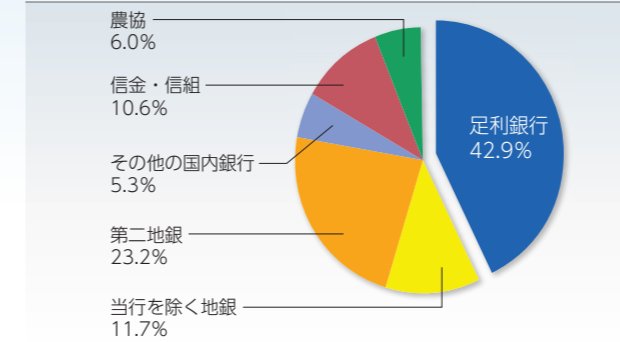
※足利銀行は足利ホールディングスの100%子会社です。



## 業績ハイライト (足利銀行単体)

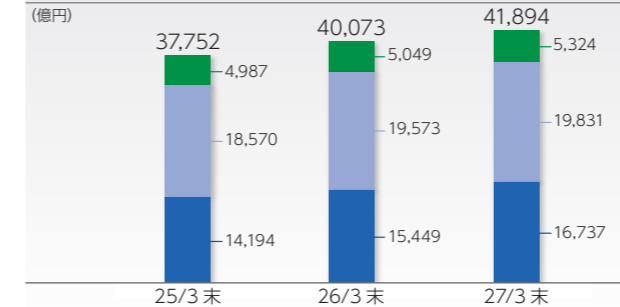
### 〈栃木県内シェア〉

#### 貸出金



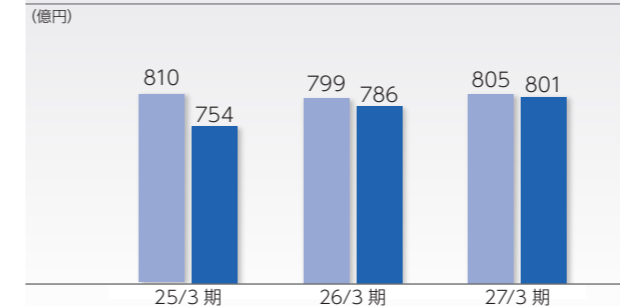
※本計数の対象金融機関は、国内銀行、信用金庫、信用組合、農協です。(当行調べ)  
※シェアは、26年3月末のデータとなります。

#### 貸出金残高



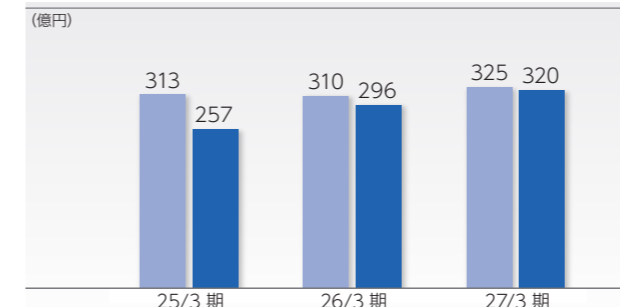
貸出金残高は、個人貸出が住宅ローンを中心に1兆6,737億円(前期末比+1,288億円)、法人貸出が1兆9,831億円(同比+257億円)と増加し、4兆1,894億円(同比+1,821億円)となりました。

#### 業務粗利益・コア業務粗利益



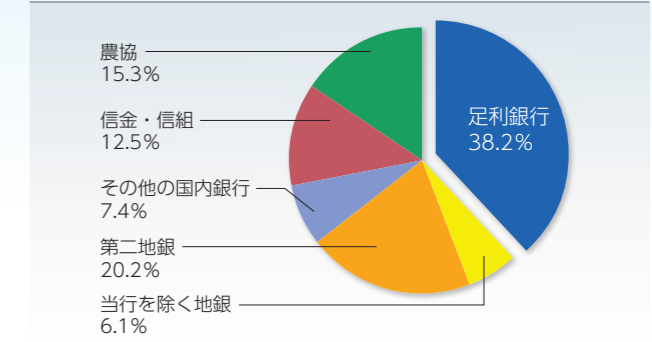
業務粗利益は、資金利益が650億円(前期比+12億円)、役員取引等利益が145億円(同比+2億円)と増加し、805億円(同比+6億円)となりました。国債等債券損益を除いたコア業務粗利益は801億円(同比+15億円)の増加となりました。

#### 実質業務純益・コア業務純益

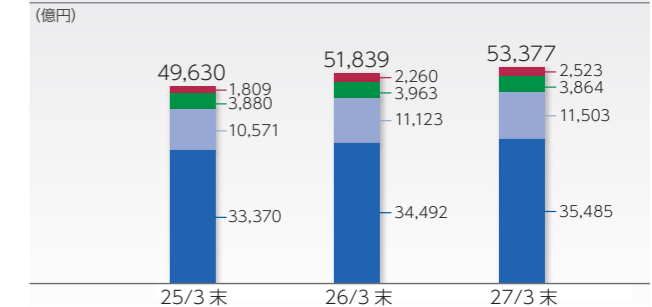


実質業務純益は、経費の減少等により325億円(前期比+15億円)となりました。コア業務純益も320億円(同比+24億円)となりました。

#### 預金

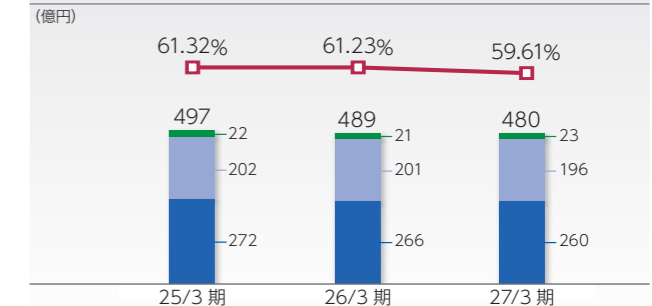


#### 預金等残高



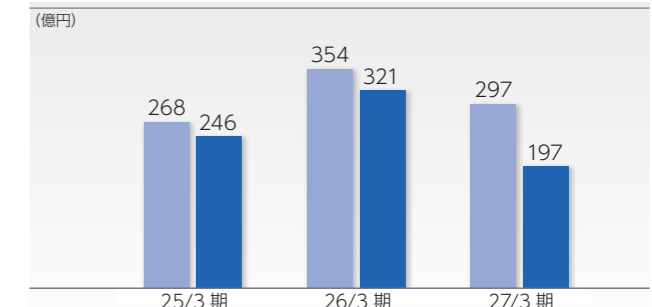
預金等残高は、個人預金が3兆5,485億円(前期末比+992億円)、法人預金が1兆1,503億円(同比+380億円)と堅調に増加し、5兆3,377億円(同比+1,538億円)となりました。

#### 経費・OHR



経費は、前期比△9億円の480億円となり、経費率(OHR)は59.61%と、目標としている60%を下回る水準まで低下しました。

#### 経常利益・当期純利益



当期純利益の減少(前期比△123億円)は、株式等損益の減少(同比△127億円)や税金費用の増加(同比+71億円)によるものであり、経常利益297億円、当期純利益197億円は、それぞれ期初計画を上回りました。

ありがとうをチカラに変えて。



#### 周年記念ロゴのコンセプト

足利銀行が120年続けてきた地域との協調、共生を重んじる姿勢を表しています。

コーポレートスローガン「ありがとうをチカラに変えて。」

120年という長い道のりを支え続けていただいた地域の皆さまへの感謝の言葉と、この先も変わらず地域と共に歩んでいくという強い意志を掲げました。

発行／平成27年9月

足利ホールディングス経営企画部

〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4-1-25

TEL028-622-8411 (代表) <http://www.ashikaga-hd.co.jp>

足利銀行広報室

〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4-1-25

TEL028-622-0111 (代表) <http://www.ashikagabank.co.jp>

UD  
FONT



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。